

SAPPORO

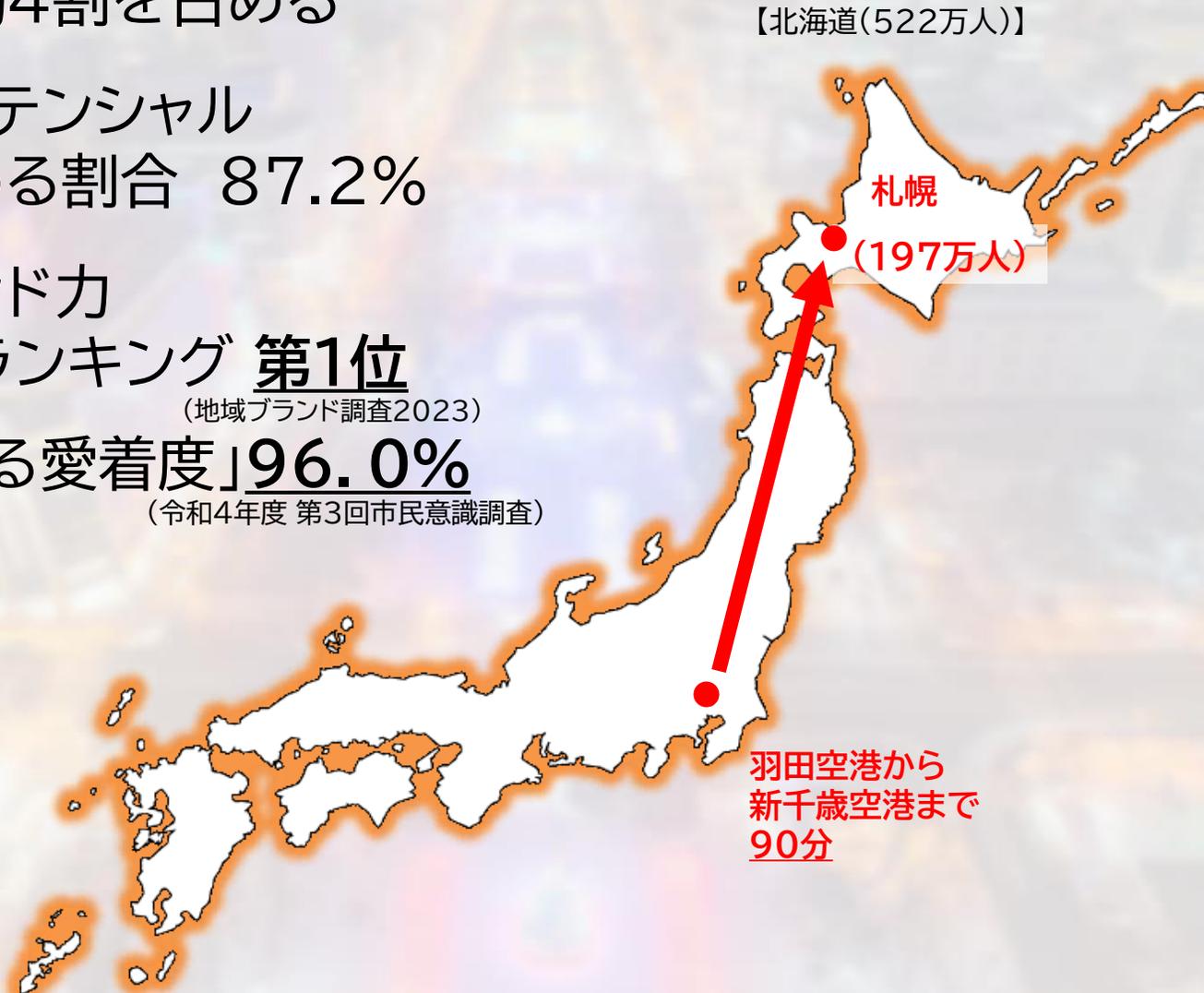


障がい者DXリスキリング事業

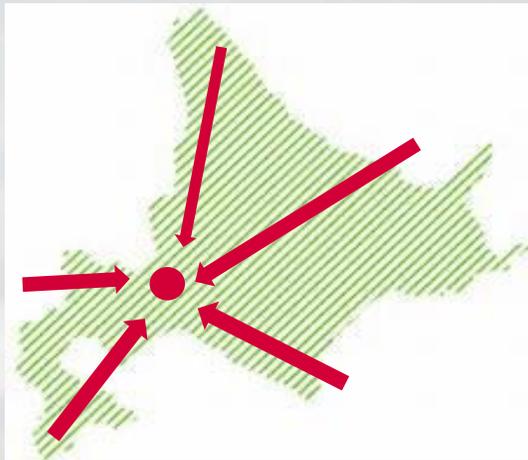
# 1. 札幌市の概要



- ◆ 人口 約197万人(令和6年11月現在)  
北海道の人口の約4割を占める
- ◆ 食・観光の高いポテンシャル  
第三次産業に占める割合 87.2%
- ◆ 国内有数のブランド力
  - ・市区町村魅力度ランキング **第1位**  
(地域ブランド調査2023)
  - ・「札幌の街に対する愛着度」**96.0%**  
(令和4年度 第3回市民意識調査)



## 2. 札幌市の概要



- ◆北海道内から、人、もの、情報が集結
- ◆近年、IT分野やクリエイティブ分野などの産業が成長
- ◆「GX金融・資産運用特区」の新たな需要
- ◆女性や高齢者の有業率の低さや、一部の産業における人手不足の課題が顕著

- ◆札幌市 IT産業・デジタル社会の推進
- ◆人手不足 障がい者雇用への注目度向上



### 社会的課題

- ◆デジタル社会に即応するDX人材として障がい者雇用を促進する必要性

# 3. 寄附者からの事業提案



トランスコスモス株式会社 様

- ◆企業版ふるさと納税による寄附の申し出
- ◆BPO、コンタクトセンター事業における日本のトップランナー
- ◆グループ全体で700人以上の障がい者を雇用  
⇒6年連続、法定雇用率を上回る高い雇用実績
- ◆社内におけるDX人材育成のノウハウを拠点のある札幌の人材育成に活用したい

## ソーシャルインパクトの創出

⇒札幌市において障がい者DX人材を育成する事業を提案

札幌市の抱える社会的課題とトランスコスモス株式会社様の事業提案が合致し企画立案を開始

# 4. 事業内容



トランスコスモス株式会社様の人材育成ノウハウを  
参考に講座内容を構築

## 対象

札幌市内の一般企業で雇用される障がいのある方  
※障がい種別に関わらず参加可能

## 事業費

12,000千円(全額、企業版ふるさと納税)

## 定員

各コース10名(上半期・下半期 合計80名)

## 内容

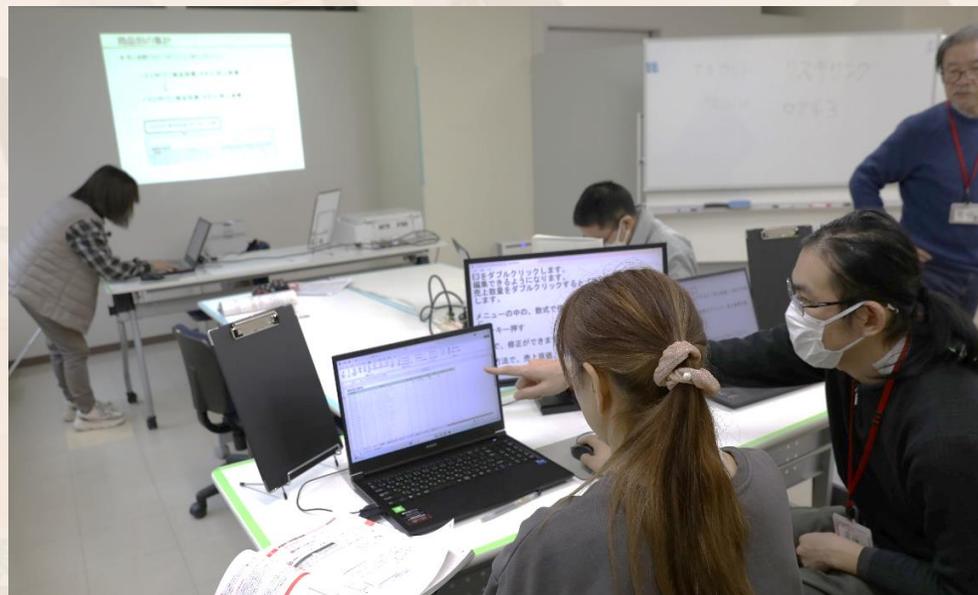
- ◆ 一般企業の業務に活かせるパソコンスキルを取得
  - ・Excel、PowerPointコース
  - ・Webコース
  - ・デザインコース
  - ・プログラミングコース

# 5. 事業内容



## 通常のスキルアップ研修よりも手厚いフォロー体制

- 理解度に合わせて個別に声掛けをしながら進める
  - 参加者の障がい特性に対応するための人員確保
- 例 聴覚障がいのある方への支援
- ・要約筆記により情報伝達
  - ・疑問点に即時対応



参加者の満足度 92%  
役に立つと思う割合 96%  
⇒ OJTと当講座の活用により  
企業に欠かせない人材へ

# 6. 事業推進協議会



札幌市内の障がい者雇用における「DX人材」の  
継続的な育成体制の構築を目指す



## 委員

札幌市内の経済団体  
へ協力依頼

## 検討内容

- 業務に即応する講座内容の検証・検討を実施
- 札幌市内の企業が当事業に参加しやすい体制を検討

# 7. 今後の展開



障がいのある方のDX人材育成体制を構築

障がいのある方が活躍し、  
自分らしく暮らせる共生社会の実現へ